

【メッセージ】

企画のスタートは
まず美味しい商品を作りたいという思いからです。
そしたら会津に美味しいピーナッツがあり
それを活かす最善が
天神さまのピーナッツバターだと確信しました。

農家さんや加工してくださるオクヤピーナッツジャパンさん
とのご縁を頂きました。縁味(えんみ)。

ピーナッツの味を引き出すために重要なものは塩味の
バランスの取り方でした。塩味(えんみ)。

大切な「えんみ」が美味しさの秘訣です。

より美味しくするためにピーナッツの刻みを食感として
予定の倍量以上入れ原価をあげました。
価格設定からではなく、「美味しさ設定」から商品
を作りました。

「秋」だけど、「飽き」ない味に仕上げてあります(^.^)
それが私たちの「商い」です。

お菓子の蔵太郎庵 代表取締役 目黒 徳幸

【お菓子の蔵 太郎庵について】

お菓子の蔵 太郎庵は昭和54年、「表通りに店を構えて親孝行をしたい」という想いで開店
しました。その中で色々なお客様にご縁をいただき、ご支援していただいて今日があること
は一番忘れてはいけないことと思っています。

震災後、ネガティブなニュースもまだ多い福島県ですが、太郎庵に来てくださったお客様が
「太郎庵でこんな美味しいお菓子がある」「太郎庵はまた楽しいことをしている」と思って
くださるようなポジティブなニュースを発信できる会社になりたいなと思っています。

太郎庵のシンボルマークである「ランプ」は、「お菓子で会津を良くしたい、お菓子でお客
様のお役に立ちたい」という『情熱』と、「お菓子を通して人の心に伝えたい」という『ぬ
くもり』を表しています。ランプは、遠くは照らせなくとも足元を照らしてくれます。たと
え小さなともしびでもあかあかと燃える心で照らす会社でありたいと思います。

太郎庵宣言「私たちはいのちにやさしい心ときめくお菓子を通して 会津の風土を描き お
客様と共に やすらぎとぬくもりのある しあわせ文化を創造します」を使命とし、情熱とぬ
くもりの「ランプの心」と感謝と原点を忘れない「本日開店の心」この二つの心を大切に、
大切な社員と共に、これからもシンプルに美味しいお菓子を通して皆様のお役に立つことを
追究していきます。